1. 郡地図について

郡地図 Ver 2.0 は、幕末における郡の範囲を、シェープファイルに収録したものです。 郡地図 Ver 2.0 は、郡地図研究会の会員が協力して私的に作製したものです。

2. データセットの概要

【データ形式】

シェープファイル

【種別】

ポリゴン

【測地系】

EPSG:4301 - Tokyo (日本測地系・緯度経度座標系)

【エンコーディング】

UTF-8

3. 基準時期

郡地図 Ver 2.0 が対象としている時期は地域によって異なります。 具体的には以下の通りとなります。

北海道以外 慶応3年10月14日(大政奉還)

北海道 明治2年8月15日(蝦夷地ヲ北海道ト稱シ十一國ニ分割國名郡名ヲ定ム)

4. 地図の誤差について

個人が作製したものであり、正確性については保証できません。

なお、200m 程度までの誤差を許容して作製しています。

また、資料不足により郡境が再現できていない箇所があります。

郡境に関する資料を持っている、あるいは知っているという方は、ご連絡いただけますと 幸いです。

資料不足により地図に反映されていない箇所は郡境不明箇所.xlsx を参照

5. 作製に当たって参考とした資料

郡地図 Ver 2.0 は、郡地図 Ver 1.1 をもとに、各種資料を参照してなるべく正確と思われる境界を引いたものです。

一覧は郡地図参考資料.xlsx を参照

6. 郡コードについて

おおむね徳川時代以降の郡について、一対一対応のコードを付与し、CODE 属性に掲載しています。

国郡の順番は以下の資料に準拠しています。

北海道以外 『天保郷帳』(天保5年)

北海道 正院地誌課編『日本地誌提要』(明治5年)

一覧は郡コード.xlsx を参照

7. 使用について

郡地図を利用する際には、出典を記載してください。可能であれば URL を付してください。

編集・加工して利用する場合は、出典を記載するとともに、編集・加工等を行ったことを 記載してください。

いずれも連絡は不要です。

頒布を行いたい場合は、編集・加工の有無に関わらず、必ず当会に連絡をし、当会の許可を得てから行ってください。

(出典記載例)

「郡地図 Ver 2.0」より

(編集・加工等して利用する場合の記載例)

「郡地図 Ver 2.0」を加工して作成

8. 更新について

郡地図は、誤りが見つかった場合に逐次更新しています。 使用される際は、最新の版をダウンロードいただき、ご利用ください。 郡地図について誤りを見つけた場合は、ご連絡いただけますと幸いです。

9. 免責事項

郡地図を利用して何らかの損害が生じた場合でも、補償等は一切行いません。

10. 問い合わせ先

Twitter: @Dhanow

(広報担当)

なお、使用の許諾については、上記条件を守っていただければ問い合わせを行う必要はありません。